

「未来づくり春闘」 5年目の取り組み

★方針のポイント

- ✓ **実質賃金**の向上
- ✓ **格差是正**
- ✓ 賃上げの**すそ野**を広げる

2026年春季生活闘争 連合方針

全体の賃上げ	5%以上
中小企業は	6%以上
有期・短時間 ・契約等は	7%目安



3つのテーマ設定

- (1) **賃金制度**の把握と確立・整備
- (2) **適切な価格転嫁・適正取引**の取り組み強化
- (3) **春闘機運づくり**と
地域の賃金相場形成への取り組み

1

賃上げに取り組む現場の工夫 ～支援策の活用について

1. 基本的な考え方

- (1) 「賃上げ」と「価格転嫁・適正取引」は**同時に・セット**で取り組む(春闘方針より)
- (2) 持続的な賃上げと人材定着を実現するためには、**生産性向上**が**不可欠**
- (3) 生産性向上の**目的**が、**人件費削減につながらないよう**、**労使協働が重要**

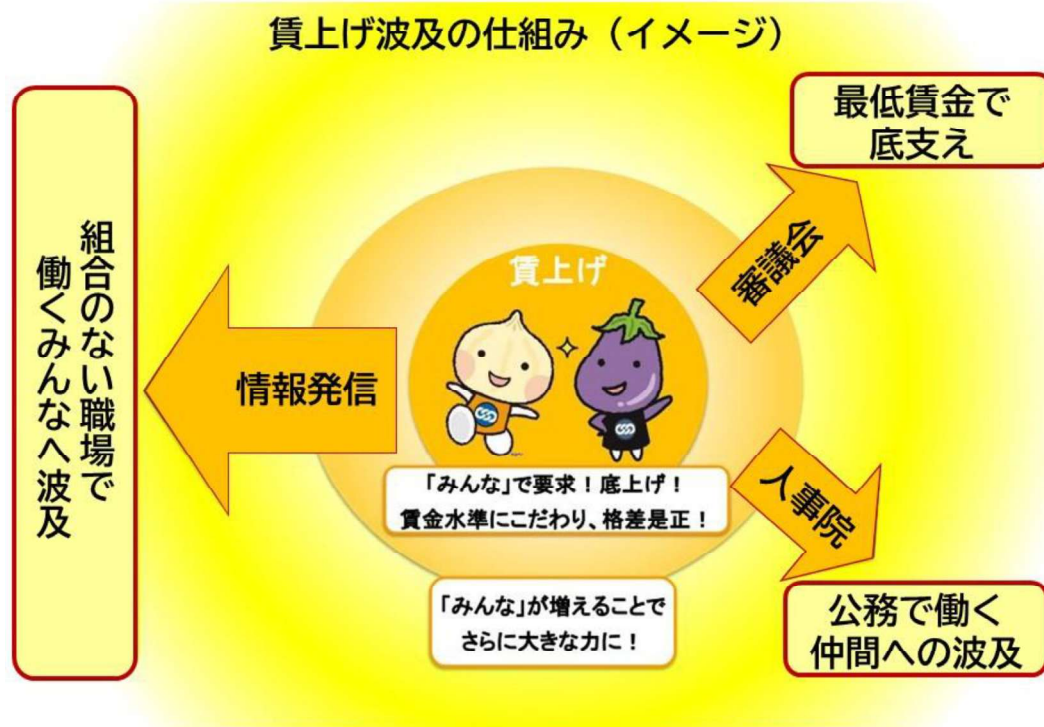
2. 労使協働のポイント・考え方

- (1) 生産性向上の**目的**を「**賃上げ・処遇改善・職場改善**」と**明確化**
- (2) 人件費削減・過重労働につながらないことを**事前に確認**
- (3) **成果の分配ルール**(賃金・一時金・環境改善)を**労使で合意**
- (4) **現場で働く労働者の声**を**反映**した取り組みとする



2

春闘は「みんなの春闘」



3

まとめ



◆労使は「対立」ではなく、「**協働**」「**協調**」の時代

◆公労使で協力して共に未来を創る「**共創**」

◆日本一の「**ウェルビーイング（幸せ実感）社会**」

⇒ 「働きがい」「やりがい」「生きがい」を持って働く！

◆様々な団体・機関の垣根を超え、協調性を高める取り組みを継続していくことが重要

⇒ ex.連合福井「ふくい地域活性化フォーラム」などの取り組みを継続！

4